参加費
無料
（要予約）

R8年度

ひなたMBA×丸の内プラチナ大学

～業界のエキスパートと出会う・つながる～

丸の内プラチナ大学とは？

エコッツェリア協会が企画・運営するビジネスパーソン向けのキャリア講座です。講師からの一方的な講義だけではなく、受講者同士の対話を通じてテーマを探求し、実践者同士の新たな出会いやつながりを生み出します。

次世代エネルギー

エコッツェリア協会　研究調査室長
次世代エネルギーアナリスト
大丸有ゼロカーボンスクールプロデューサー
立命館大学　上席客員研究員

三上 己紀 氏

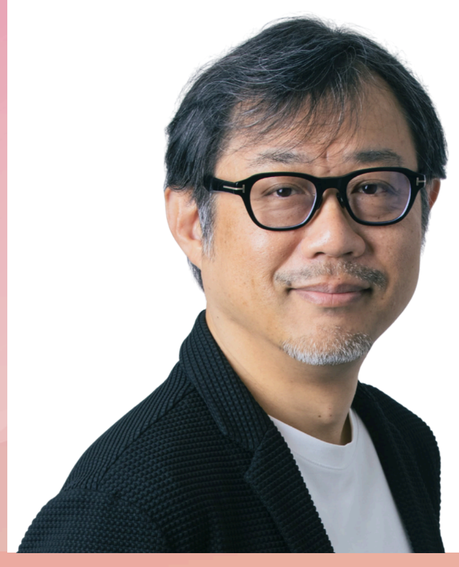
終了

10月1日（木）

関係人口

株式会社ディー・サイン代表取締役
株式会社and ONE代表取締役
株式会社大村湾商事代表取締役社長

長尾 成浩 氏



10月26日（月）

マーケティング

日本製紙クレシア株式会社 常務取締役
マーケティング総合企画本部長

高津 尚子 氏

11月5日（木）

定員 各30名　**時間** 16:00～18:00（受付 15:30～）　**場所** 若草HUTTE 宮崎市橘通東3丁目5－33

point

各テーマに興味関心の高い県内の関係者や実践者が集まり、事例や理論をもとに講師と一緒に対話形式で探究するプログラムです。講師と参加者同士のグループワークの時間で、新しいつながりや出会いが生まれます。このイベントは、講師からの一方的な講義だけではなく、ファシリテーターにより、講師や受講者同士とのコミュニケーションを生み出し各テーマについて探究しやすい雰囲気が特徴です。

ファシリテーター

エコッツェリア協会 コミュニティ研究所長
田口 真司 氏

東京都大手町にて、自宅でも職場でもない第３の居場所「3×3Lab Future」を運営。様々な社会課題の解決、新たな価値創造を目指し、イ ベントを企画・実施。2019年に宮崎県産業成長エグゼクティブ・プロデューサーに就任。宮崎県の産業成長のみならず、魅力の発掘、課題の発見についてサポートを行う。

講座後交流会でつながろう！

講座終了後、会場にて任意参加の交流会を実施します。
講師への質問や参加者同士の情報交換ができる貴重な機会です。
学びを深めるだけでなく、ビジネスのヒントやコラボの可能性が広がる場としてぜひご活用ください！

※交流会費500円（ワンドリンク）

申し込み方法

各講座実施日の3日前(土日祝日を除く)までに上記QRコードよりお申込みください。
※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

主催　宮崎県総合政策部産業政策課

実施　一般社団法人シラタマワーク
児湯郡新富町富田東2-1-1

TEL：090-3417-1152
MAIL：info@hinatamba-skll.work

ひなた MBA HINATA MIYAZAKI BUSINESS ACADEMY
宮崎で学び、宮崎から世界へ挑戦するひとづくり

仕事終わりに、新しい視点と出会う時間

気軽に参加できる2時間の講座です。講座後には自由参加の交流会も開催します。
講師や参加者と意見を交わしながら、各テーマを自分の仕事や地域に引き寄せて考えます。

1講座目

10月1日（木）　日時　16:00～18:00

地域がつくる共創ビジネス・エネルギー×都市

こんな方へおすすめ
・脱炭素や再生可能エネルギーを取り入れたい方
・新規事業、事業企画、経営企画に携わる方
・エネルギーを切り口に新しい価値を創出したい方

再生可能エネルギー／脱炭素を環境テーマに加え、エネルギーを軸に、地方と都市をつなぎ、新しい価値とビジネスを生む可能性や実装における課題について考えます。エネルギーは、まちの経済や未来を左右する「社会のインフラ」です。エネルギーを軸とした事業を単なる利益追求に落とし込むのではなく、地域・企業の付加価値を生み出すチャンスと捉え、今後のエネルギーの方向性と地域企業の取り組み余地や収益化・持続化の実現について他地域や企業の具体的事例を通して学びます。

講師　**三上 己紀**　氏
エコッツェリア協会　研究調査室長 / 次世代エネルギーアナリスト
大丸有ゼロカーボンスクールプロデューサー /立命館大学　上席客員研究員

終了

法律と科学技術の両面から、電力・エネルギー政策の企画や制度設計、リスクマネジメントなどの実務に従事。資源エネルギー庁では、再生可能エネルギー制度の運用を担当。現在は、再生可能エネルギーや次世代エネルギーをテーマに、研究機関や自治体、企業等と連携し、事業化や地域活性化、地域脱炭素に向けた実践支援に取り組む。

2講座目

10月26日（月）　日時　16:00～18:00

「場」が持つ力 ～場づくりと地域・組織文化～

こんな方へおすすめ
・人が地域に継続的に関わる仕組みをつくりたい方
・関係人口の創出や地域づくりに携わる方
・会社や拠点を通じ組織や地域文化を育てたい方

長尾氏は、企業のオフィスづくりや大村湾商事での実践を通して、人々の行動や関係性の変化を促し、新たなビジネスや地域の活力を生み出す取り組みに携わっています。本講座では、その豊富な経験をもとに、「場」が人や組織、地域にどのような変化をもたらすのかを、具体的な事例からひも解きます。人と人とのつながりを基盤にビジネスの可能性を育み、地域内外の多様な主体を結びながら、新たな価値や経済圏を生み出してきた挑戦と実践知を共有いただきます。また、「場づくり」の視点から、人や組織、地域の関係性を育み、新たな価値創造や地域の未来へとつなげるヒントを探ります。

講師　**長尾 成浩**　氏
株式会社ディー・サイン　代表取締役 /株式会社and ONE　代表取締役
株式会社大村湾商事　代表取締役社長

株式会社岡村製作所、リンクアンドモチベーショングループを経て、2005年に現DE-SIGN取締役に就任。オフィス設計や働く環境づくりを多数手がけ、2019年に代表取締役就任。地域事業会社「大村湾商事」代表として、長崎県大村市で「coto」等を運営し、関係人口創出と地域活性化に取り組む。

3講座目

11月5日（木）　日時　16:00～18:00

価値創造を生む視点と実践

こんな方へおすすめ
・マーケティング、商品開発、営業、経営企画に携わる方
・顧客の声や暮らしの変化を商品開発につなげたい方
・自社に新しい価値を生み出す視点を取り入れたい方

高津氏は、日本製紙クレシア初の女性総合職としてキャリアをスタートし、営業、商品開発、マーケティングなどに取り組んでこられました。ヒット商品「スコッティ3倍長持ちトイレットロール」などの開発事例をもとに、利便性や満足といった消費者価値と環境負荷低減や社会課題解決といった社会価値の両立について、自身の経験を通じた価値創造の考え方を学びます。また、社内 CSVプロジェクト*「クレシアシェアドバリュー」の取り組みや、異業種との交流・協創を通じて得た学びにも触れながら、多様な視点をどのように掛け合わせ新たな商品開発や取り組みへとつなげてきたのか、その実践知を共有いただきます。

*CSVとは「Creating Shared Value」の略語で「共有価値の創造」を意味

講師　**高津 尚子**　氏
日本製紙クレシア株式会社 /常務取締役
マーケティング総合企画本部長

山陽スコット株式会社（現・日本製紙クレシア株式会社）に、同社初の女性総合職として入社。営業を経て商品開発・マーケティングを担い、「スコッティ3倍長持ちトイレットロール」などのヒット商品を開発。2019年には社内プロジェクト「クレシアシェアドバリュー」を立ち上げ、社会課題の解決にも取り組む。2025年より常務取締役として経営を担う。

運営
ひなたMBA事務局（株式会社宮崎県ソフトウェアセンター）
宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水16500-2
TEL：0985-30-5050
MAIL：kensyu-support@miyazaki-nw.or.jp